

『高志館高等学校ホームページ』をご覧ください、ありがとうございます。



本校は昭和 9 年、「農学校をつくりたい」という関係者の熱い想いのもと、佐賀師範学校内に佐賀農芸学校として開校しました。その後、農業教育を基盤としながら、社会情勢の変化に応じて学科改変等を重ね、平成 6 年度には佐賀農芸高校から**高志館高校**へと校名を改称しました。本年度で創立 93 年を迎えます。

現在、県中東部の農業専門高校として、園芸・環境・食品の各分野における実践教育を推進し、農業や地域産業を担う有為な人材の育成に努めています。

近年、農業はスマート農業や SDGs に基づく持続可能な経営が求められる時代を迎えています。本校では、JGAP 認証取得をはじめ、食の安全や環境保全に関する学習・研究に積極的に取り組んでいます。

農業高校での学びは「生きる力」

農業の学びは、決して近道のない世界です。土に触れ、命と向き合い、努力を積み重ねる中で、「生きる力」を育むものです。思うようにいかないことも多く、手間と工夫、そして我慢が求められます。しかし、その分、努力は必ず形となって返ってきます。

流した汗、実験や実習での失敗、仲間と協力して乗り越えた経験、そのすべてが力となり、生徒一人ひとりの「生きる力」を育みます。

「未来を切り拓く高志館」に込めた願い

本校の生徒たちが、勉強、資格取得、部活動、生徒会活動、農業クラブ活動など、さまざまなことに挑戦し、自らの未来を一步一步切り拓き、夢をつかんでくれることを願い、本年度のスローガンを「**未来を切り拓く高志館**」としました。

これからも教職員一同、地域とともに魅力ある教育活動を推進してまいります。

今後とも皆さまのご理解とご支援をお願い申し上げます。

令和 8 年 4 月

高志館高等学校長 西 岡 政 治